プレスリリース（2026年11月18日）

オートリブの「Omni Safety™」が、Automotive News PACE Pilot を受賞

（ストックホルム／スウェーデン、2026年11月18日）自動車安全システムで世界をリードするオートリブ（NYSE: ALV、SSE: ALIV.sdb）は、革新的なモビリティ安全ソリューション「Omni Safety™ 」が評価され、2026 Automotive News PACE Pilot を受賞しました。



Automotive News PACE Pilot は、サプライヤーが開発した革新的な技術やソリューションのうち、実証段階に達しているものの、まだ商業化されていない取り組みを表彰するプログラムです。

オートリブのエグゼクティブ・バイスプレジデント兼最高技術責任者（CTO）のファビアン・デュモンは、次のように述べています。

「PACE Pilot の受賞は、当社チームの革新性と専門知識が高く評価されたことを示す大変意義深いものです。モビリティが進化する中、私たちは新たな車両設計や将来のモビリティシナリオに対応する安全ソリューションの開発を継続しています。Omni Safety ソリューションは、オートリブが有する自動車安全分野の深い知見と先進技術を融合し、『Saving More Lives（より多くの命を守る）』というビジョンの実現に取り組んでいることを示すソリューションです。」

Public

Omni Safety™ は、乗員保護をシステム全体で実現するというオートリブの考え方を具現化したソリューションです。本ソリューションは、シートベルト、エアバッグ、ピンプーラー（Pin Puller）をシートや車両とのインターフェースと一体化したシート主体のシステムで、リクライニング姿勢の乗員をより効果的に保護します。また、乗員の下方滑り（サブマリニング）を抑制するとともに、頭部、頸部、骨盤、腰椎への傷害リスクを低減しながら、快適性も維持します。

今回の受賞は、オートリブの製品開発、エンジニアリング、顧客対応、イノベーション、およびビジネス部門の幅広い連携の成果を反映したものです。また、自動車安全分野における豊富な知見を基盤に、車両設計や自動運転技術の進化、さらには乗員保護に関する新たなニーズに対応するソリューションを提供するオートリブの強みを示すものでもあります。

なお、オートリブは2025年にも、**Bernoulli™ Airbag Module** により **Automotive News PACE Pilot** を受賞しています。

Omni Safety ソリューションの詳細については、以下をご覧ください。
https://www.autoliv.com/press/autoliv-presents-omni-safety-2025-shanghai-auto-show-2323226

以　上

【本リリースに関するお問い合わせ先】
Media: media@autoliv.com,
Gabriella Etemad, Tel +46 70 612 64 24, Emelie Ericson, Tel +46 70 957 81 35
Investors & Analysts: ir@autoliv.com,
Anders Trapp, Tel +46 70 957 81 71, Henrik Kaar, Tel +46 70 957 81 14

オートリブ グローバルについて

Autoliv, Inc.は、自動車安全システムをグローバル規模で提供するリーディングカンパニーです。当社は、グループ各社を通じて、エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイールなど、世界中の主要自動車メーカー向け保護システムを開発・製造・販売しています。また、商用車向けソリューションや電動化に伴う安全ソリューションなど、モビリティ安全分野の製品も提供しています。

オートリブは、モビリティの安全基準に挑戦し、再定義することで、持続可能な形で先進的な安全ソリューションを提供することを目指しています。2025 年には、オートリブの製品によって約 4 万件の命が守られ、約 60 万件の負傷を軽減しました。

オートリブは 25 か国で事業を展開しており、13 のテクニカルセンターでイノベーション、研究、開発を推進しています。約 6 万 4,000 人の社員は「より多くの命を守る（Saving More Lives）」というビジョンに情熱を注ぎ、品質をすべての中心に据えて活動しています。2025 年度の売上高は約 108 億ドルです。

オートリブ株式会社（オートリブ 日本法人）について

オートリブは1987年に日本でオフィスを立ち上げ、35年以上もの間、主に日本の完成車メーカー向けに自動車を含めたモビリティの安全ソリューション（エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイールなど）の開発、製造、販売を行っています。日本のお客様の営業窓口としてグローバルでも重要な拠点であり、テクニカルセンター、生産工場（筑波事業所・中部事業所・広島事業所）、営業拠点を日本国内に持ち、約2,000人の従業員が働いています。2025年度の売上高は、1,301億3,700万円です。

さらに詳しい情報は、以下を参照してください。

www.autoliv.com　オートリブグローバルサイト（英語）

www.autoliv.jp　オートリブ株式会社（日本）オフィシャルコーポレートサイト（日本語）

www.instagram.com/autolivjapan　オートリブ株式会社（日本）公式インスタグラム（日本語）

www.youtube.com/@autolivjapan オートリブ株式会社（日本）公式YouTubeチャンネル（日本語）

セーフハーバー（免責）事項

本リポートには、1995 年米国私的証券訴訟改革法（Private Securities Litigation Reform Act of 1995）に定義される、過去の事実ではなく将来予想に関する記述が含まれています。これらの将来予想に関する記述には、オートリブ（Autoliv, Inc.）またはその経営陣が、将来起こり得ると信じる、あるいは予想する活動、出来事、または状況に関する記述が含まれます。

すべての将来予想に関する記述は、当社の現在の期待、各種の前提、そして第三者から入手可能なデータに基づいています。当社の期待や前提は誠意をもって表明されており、それらには合理的な根拠があると信じています。しかしながら、将来予想に関する記述には本質的に既知および未知のリスク、不確実性、その他の要因が伴い、実際の将来の結果、業績、または成果が、当該記述で述べられた、もしくは示唆された将来の結果、業績、または成果と大きく異なる可能性があります。そのため、これらの将来予想が実現する、または正しいと証明される保証はありません。

実際の結果が将来予想に関する記述と大きく異なる原因となり得るリスク、不確実性、その他の要因は多数存在し、その中には、一般的な経済状況や世界の自動車市場における変動などが含まれます。

本書またはその他の文書に含まれる将来予想に関する記述について、当社は 1995 年私募証券訴訟改革法に規定された「セーフハーバー（安全港）」条項の適用を受けるものであり、法律で要求される場合を除き、新たな情報または将来の出来事に照らして当該記述を公に更新または修正する義務を負うものではありません。

※本資料は 2026 年 11 月 18 日にオートリブ本社（スウェーデン）で発表されたプレスリリースの日本語版です。英語版は以下のリンクからご確認ください。

https://www.autoliv.com/sites/autoliv/files/pr/202611180669-1.pdf?ts=1794985228

Public